

剣崎長瀬西遺跡を考えるⅡ

渡来人も暮らした古墳時代のムラ



令和7年(2025)

令和8年(2026)

11月15日(土) - 2月15日(日)

剣崎長瀬西遺跡出土土師器・石製模造品製作関連品/高崎市教育委員会蔵

主催/会場: 高崎市観音塚考古資料館 開館時間: 午前9時～午後4時 休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日(11月25日(火)・1月13日(火)・2月12日(木))は休館
年末年始(12月28日(日)～1月4日(日)) 入館料: 一般100円(80円)、大高生80円(50円)※()内は20名以上の団体料金 中学生以下、65歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方および付添いの方1名は無料 後援: NHK前橋放送局、群馬テレビ、上毛新聞社、ラジオ高崎(50音順)

高崎市観音塚考古資料館

〒370-0884 群馬県高崎市八幡町800-144
<https://www.city.takasaki.gunma.jp/>

Tel 027-343-2256
Fax 027-343-2279





土師器(高坏)(11号住居)/高崎市教育委員会蔵



韓式系土器(30号住居)/高崎市教育委員会蔵



土師器(台付鉢)(108号住居)/高崎市教育委員会蔵

令和7年度 高崎市観音塚考古資料館 第37回企画展

剣崎長瀬西遺跡を考えるII 渡来人も暮らした古墳時代のムラ

高崎市剣崎町に所在する剣崎長瀬西遺跡は、朝鮮半島に出自を持つ渡来人と関係の深い遺跡として知られています。今回の企画展では、その渡来人も暮らしていたと思われる古墳時代の集落を取り上げます。

古墳時代の集落は61軒の住居で構成されていますが、そのほとんどは中期の5世紀代のものです。中期の住居からは、豊富な土器類が出土している他に、渡来人が使用していたと思われる韓式系土器や石製模造品の製作に関連する特殊な遺物なども出土しています。

企画展ではこれらの出土品を紹介しながら剣崎長瀬西遺跡の集落の変遷や特色等について概観し、古墳時代、特に5世紀代の一地方の社会構造や豪族の地域経営について考古学的視点から考えてみたいと思います。



珠文鏡(89号住居)/
高崎市教育委員会蔵



石製模造品製作関連品(12号住居)/
高崎市教育委員会蔵

交通機関

関越自動車道前橋ICから、国道17・18号経由で約30分
JR高崎駅からタクシー20分
JR高崎駅から信越本線「群馬八幡駅」下車、徒歩25分
JR高崎駅西口④のりばよりバス約40分、
ぐるりんバス少林山線「観音塚考古資料館」下車

ぐるりんバス時刻表(高崎駅発)		
系統1	乗附先回り	系統2 豊岡先回り
	09:25	09:35
	10:07	11:37
	11:25	13:25
	13:15	14:25

信越本線時刻表	
高崎駅発 下り	群馬八幡駅発 上り
08:04	10:34
08:49	11:34
09:23	12:27
10:22	13:28
11:23	14:34
12:23	15:34
13:23	16:24
14:23	16:54

高崎市観音塚考古資料館

Kannonzuka museum of Archalogy, Takasaki

〒370-0884 群馬県高崎市八幡町800-144
Tel 027-343-2256 Fax 027-343-2279

高崎市観音塚考古資料館

検索

関連事業

歴史ウォーク

◎渡来人の里を歩くー八幡台地の遺跡めぐりー

日 時：令和7年12月13日(土) 午前9時30分～正午
見学先：平塚古墳・八幡二子塚古墳・八幡六枚遺跡・観音塚古墳・八幡中原遺跡・剣崎長瀬西遺跡・若田大塚古墳・櫛ノ木塚古墳・峯林古墳
参加費：無料
定 員：先着15人
対 象：小学5年生以上(小学生は保護者同伴)
申込み：令和7年11月22日(土)午前9時30分から電話にて受付

講演会

◎土器から見た東国の渡来人

日 時：令和8年1月25日(日) 午後1時30分～3時
講 師：酒井清治氏(駒澤大学名誉教授)
定 員：先着50人
申込み：令和8年1月6日(火)午前9時30分から電話にて受付

◎群馬県におけるカマドの導入と剣崎長瀬西遺跡

日 時：令和8年2月1日(日) 午後1時30分～3時
講 師：外山政子氏(日本考古学協会会員)
定 員：先着50人
申込み：令和8年1月6日(火)午前9時30分から電話にて受付

◎学芸員による展示解説

日 時：令和7年11月23日、12月14日、
令和8年1月18日、2月8日の各日曜日
各回とも午後1時30分～2時
申込み：不要

地図

